



タイトル	第77回企画展「さくら展ーまだ見ぬ桜 ^{きみ} に逢いに行くー」
期日又は期間	令和2年2月22日(土)～6月7日(日)
場 所	ミュージアムパーク茨城県自然博物館(坂東市大崎700番地)
内 容	<p style="text-align: center;">サクラの奥深い魅力を紹介!!</p> <p>1 展示の概要 サクラの開花は春を告げ、田畑の作業のはじまりの合図となり、別れや出逢いの季節を彩ります。本企画展では、新種のクマノザクラを含む野生のサクラ、魅力あふれる栽培品種のサクラ、サクラと生きもの、サクラと人との関わりの歴史、サクラと未来などを取り上げ、身近なサクラの奥深い世界を紹介します。</p> <p>2 展示の見どころ</p> <p>①シンボル展示 サクラサク 展示室に本物のサクラが出現!! 会期中、全高約5mのサクラが咲き続けます!</p> <p>②野生のサクラにズームイン! 日本の野生のサクラ10種の標本をコンプリート。花の精巧な模型で特徴を学んで、サクラ博士になろう!</p> <p>③‘染井吉野’シアター 「春夏秋冬の移り変わり」「‘染井吉野’のルーツ」、これらを臨場感溢れる映像で紹介します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>サクラの模型</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自然博物館「古代の広場」の‘染井吉野’</p> </div> </div>
交 通	<p>【自動車】常磐道 谷和原ICから20分 圏央道 坂東ICから25分 駐車場(約1000台) 無料</p> <p>【公共交通機関】 東武アーバンパークライン愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩15分 つくばエクスプレス、関東鉄道常総線守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分</p>
問い合わせ先	ミュージアムパーク茨城県自然博物館(事業担当)日向(広報担当)高橋 TEL: 0297-38-2000(代表) FAX: 0297-38-1999
ホームページアドレス等	URL: https://www.nat.museum.ibk.ed.jp/
別添チラシ等の有無	㊟ ・ 無

Sakura Like you've never seen before.

さくら展

第77回企画展


2020
2/22 


2020
→ 6/7 




まだ見ぬ桜に
逢いに行く

記念
行事

2020.2/22  (自然講座)「新しい野生のサクラの発見
—クマノザクラを新種として発見するまで—」
講師:勝木 俊雄 氏(森林総合研究所)

4/18  (自然観察会)「里のサクラを観察しよう」

4/19  (自然観察会)「山のサクラを観察しよう」

記念行事の詳細は当館HPにて ※要事前申込

《開館時間》午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
2月22日(土)は午後1時からの公開です

《休館日》毎週月曜日 ※2月24日(月)・5月4日(月)は開館し、2月25日(火)・5月7日(木)は休館します。

主催○ミュージアムパーク茨城県自然博物館

後援○NHK水戸放送局/茨城新聞社/ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

《入館料》

一般	750円 [610円]	年間パスポート▶1,570円
満70歳以上	370円 [300円]	
高校・大学生	460円 [320円]	年間パスポート▶1,050円
小・中学生	150円 [70円]	
		年間パスポート▶320円

※未就学児、障害者手帳、指定難病特定医療費
受給者証をご持参の方は入館無料です。
※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料
が含まれています。
※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。
(但し、春休み期間を除きます。)
※3月20日(春分の日)、5月4日(みどりの日)、6月5日
(環境の日)はサイエンスデー(無料入館日)です。
※4月18日は満70歳以上の方は無料になります。

次回
企画展の
お知らせ

第78回企画展
「深海ミステリー-2020 -ダイオウイカがみる世界-」
2020年7月4日(土)から2020年9月22日(火・祝)まで



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-28-2000
ホームページアドレス <https://www.nat.museum.ibk.ed.jp/>



第77回 企画展

さくら展

Sakura Like you've never seen before.

まだ見ぬ桜に逢いに行く

桜は日本において最も愛されている植物の1つです。その開花は春をつげ、田畑の作業のはじまりの合図となり、別れや出会いの季節を彩ります。どなたにも桜にまつわる思い出があるのではないのでしょうか。このように身近な桜ですが、ヤマザクラなどの野生種のほかに栽培品種もあり、桜の代名詞ともいえる「染井吉野」は、実は人の手が加わった栽培品種であることはあまり知られていないことかもしれません。本企画展では、新種のクマノザクラを含む野生の桜、魅力あふれる栽培品種の桜、桜と生きもの、桜と人、桜の未来などを取り上げ、その奥深さを紹介します。

見どころ4

この桜がすごい!!

「多くの人を圧倒する桜の巨樹」、「公園をその華やかさで彩る桜並木」など全国各地の名所を、映像を中心に紹介します。

見どころ1

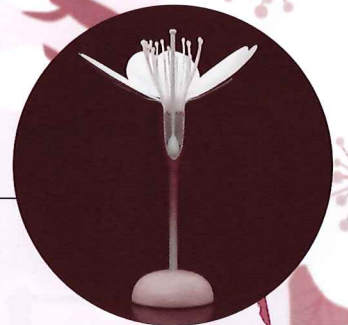
シンボル展示 サクラサク

本物の桜が展示室に出現!!
会期中、全高約5mの桜が咲いています!

見どころ2

野生の桜にズームイン!

日本の野生の桜10種の標本をコンプリート。花の精巧な模型で特徴を学んで、桜博士になろう!



桜の模型

見どころ3

「染井吉野」シアター

「春夏秋冬の移り変わり」、「染井吉野」のルーツ」、これらを臨場感溢れる映像で紹介します。



古代の広場の「染井吉野」

見どころ5

これも、あれも桜

こんな桜がほしいという人の願いによって、枝垂れ、八重咲き、多様な色の桜などがつくられています。



ふげんぞう 普賢象

展示構成

- | | | | |
|-----|------|-----|---------------|
| 第1部 | 桜とは | 第5部 | 桜を体験 SAKU-Lab |
| 第2部 | 山の桜 | 第6部 | 桜と生きもの |
| 第3部 | 里の桜 | 第7部 | 桜と人 |
| 第4部 | 桜の仲間 | 第8部 | 桜の未来 |

交通案内

<車利用の場合>

★NEXCO東日本
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
首都圏中央連絡自動車道(圏央道)
坂東I.C.から25分

<鉄道・バス利用の場合>

※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越ください。

★東武アーバンパークライン(野田線)
愛宕駅下車
↓
茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩15分

★つくばエクスプレス・
関東鉄道常総線守谷駅下車
↓
関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩10分

